

和歌山県精神保健福祉センター所報

(令和4年度実績)



和歌山県 PR キャラクター
きいちゃん

和歌山県精神保健福祉センター

目 次

I 和歌山県精神保健福祉センターの概要

1 沿革	2
2 業務の概要	2
3 職種別職員構成	3
4 施設の概要	3

II 令和4年度 事業実績

1 技術指導・技術援助	5
2 教育研修	8
3 普及啓発	10
4 精神保健福祉相談	12
5 組織育成	15
6 精神医療審査会	16
7 精神障害者保健福祉手帳及び 自立支援医療(精神通院医療)支給認定に関する事務	17
8 和歌山県自殺対策推進センター事業	19
9 和歌山県ひきこもり地域支援センター事業	20
10 依存症対策	23

III 資料

精神障害者に対する保健福祉施策等一覧 ①	26
精神障害者に対する保健福祉施策等一覧 ②	31

I 和歌山県精神保健福祉センターの概要

1 沿革

精神保健福祉センターは、精神保健及び精神障害者の福祉に関する法律に基づき、県における精神保健及び精神障害者の福祉に関する知識の普及を図るとともに、調査研究並びに相談業務を行い、精神保健福祉の関係機関に対する技術指導・技術援助等を行う総合的技術機関である。（「精神保健及び精神障害者の福祉に関する法律」(昭和 25 年 5 月 1 日法律第 123 号 第 6 条)

- 昭和 39 年 11 月 「精神衛生相談所」を和歌山県立医科大学附属病院内設置
- 昭和 56 年 4 月 「精神衛生センター」に名称変更 和歌山県立五稜病院に移転
- 昭和 63 年 7 月 「精神保健センター」に名称変更
- 平成 7 年 7 月 「精神保健福祉センター」に名称変更
- 平成 10 年 12 月 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛に移転
- 平成 11 年 4 月 精神保健福祉相談員・保健師 1 名ずつ増員(常勤職員数 4 名体制)
- 平成 14 年 4 月 事務職員 1 名増員(常勤職員数 5 名体制)
- 平成 18 年 4 月 事務職員 2 名、社会福祉職 1 名増員(常勤職員数 8 名体制)
- 平成 19 年 4 月 保健師・社会福祉職 1 名ずつ増員、精神保健福祉相談員・事務職 1 名ずつ減員
- 平成 20 年 4 月 保健師 1 名減員(常勤職員数 7 名体制)
- 平成 21 年 4 月 保健師 1 名増員(常勤職員数 8 名体制)
- 平成 21 年 8 月 和歌山県ひきこもり地域支援センター事業の設置
- 平成 21 年 9 月 和歌山県自殺対策情報センター事業の設置
- 平成 30 年 4 月 自殺対策情報センター事業が和歌山県自殺対策推進センター事業に変更設置
- 平成 31 年 4 月 再任用職員 2 名(保健師 1 名、事務職員 1 名)が増員され職員数 10 名体制
和歌山県依存症相談拠点の設置
- 令和 3 年 4 月 精神保健福祉相談員 1 名増員(職員数 11 名体制)
- 令和 4 年 4 月 保健師 1 名減員(職員数 10 名体制)

2 業務の概要

(1) 企画立案

地域精神保健を推進するため、県の精神保健福祉主管部局及び関係機関に対し、専門的立場から、社会復帰の推進や、地域の精神保健施策の推進に関する事項等について提案、意見具申等を行う。

(2) 技術指導及び技術援助

地域精神保健福祉活動を推進するため、保健所、市町村等の関係機関に対し、専門的立場から積極的な技術指導及び技術援助を行う。

(3) 教育研修

保健所、市町村等の関係機関で精神保健福祉業務に従事する職員を対象に、その資質の向上を図るため、専門的な教育・研修を実施する。

(4) 普及啓発

一般住民に対し精神保健福祉や精神障害についての知識、権利擁護等について普及啓発を行うとともに、保健所及び市町村が行う普及啓発活動に対して協力、指導及び援助を行う。

(5) 調査研究

地域精神保健福祉活動の推進、精神障害者の社会復帰の促進等に関する調査研究を行い、必要な統計及び資料を収集し、保健所や市町村が精神保健福祉活動を効果的に展開できるよう各種資料の提供を行う。

(6) 精神保健福祉相談

自死遺族ケア、ひきこもりをはじめとする思春期の特定相談を含め、精神保健福祉全般の相談(特に複雑または困難なもの)を実施する。

(7) 組織育成

家族会、患者会等の県単位での組織育成に努めるとともに、地域単位での組織活動に協力する。

(8) 精神医療審査会

入院患者への適正な医療提供と人権の確保を図るため、入院患者等からの処遇改善請求や退院請求に対する調査・審査を実施する。

(9) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療(精神通院医療)の判定及び交付・承認事務

精神障害のため、日常生活又は社会生活に支障のある方を対象に、医療や福祉の支援を受けやすくすることを目的とした「精神障害者保健福祉手帳」の判定・交付事務を行っている。

精神障害者の通院医療を促進し、早期治療・早期退院・再発防止等適正な医療の普及を図るため、通院医療に要する費用について公費負担制度(自立支援医療(精神通院医療))を実施しており、それに伴う判定・承認等の業務を行っている。

3 職種別職員構成

令和5年3月31日現在

	医師	精神保健福祉士	保健師	臨床心理士	福祉職	事務職	計
常勤	1	2	2	1	1	3	10
非常勤	4						4
計	5	2	2	1	1	3	14

4 施設の概要

(1) 所在地等

〒640-8319

和歌山市手平二丁目1番2号 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階

TEL:073-435-5194 FAX:073-435-5193

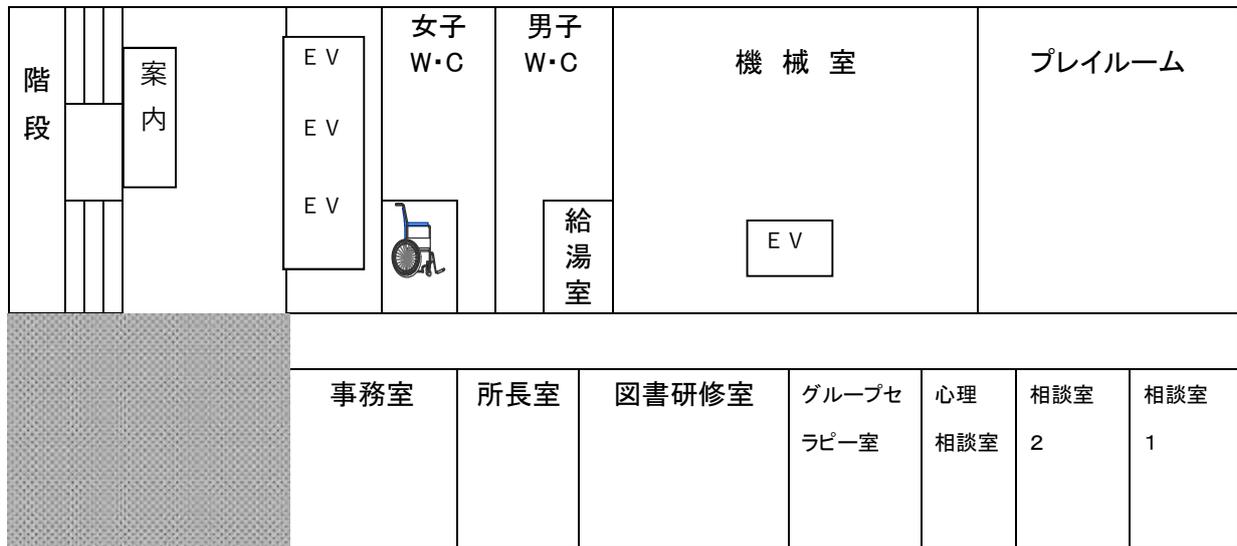
(2) 建物の状況

12階建て鉄筋コンクリート造り県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階に入居

占有面積 310.66 m²

(3) 平面図

*EV:エレベーター



Ⅱ 令和4年度 事業実績

1 技術指導・技術援助

地域精神保健活動を推進するため、保健所及び関係機関に対し、研修会の講師や会議での助言等の技術指導及び技術援助を行った。

(1) 関係機関別・内容別支援件数

関係機関に対して精神保健福祉に関する技術指導・援助及び組織育成を行った(講演除く)。

関係機関	技術指導・援助の内容別件数(延件数)													計
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害	その他	
保健所		1	1		1			2	1				2	8
市町村										1			1	2
福祉事務所														0
医療施設			2				2	1					4	9
介護老人保健施設														0
障害者支援施設													1	1
社会福祉施設													1	1
その他	1	2	13	5	5		3		2	3			15	49
計	1	3	16	5	6	0	5	3	3	4	0	0	24	70

(2) 組織育成

	対 象					計
	患者会	家族会	依存症の自助団体回復施設	職親会	その他	
支援件数	1	9	0	0	3	13

(3)会議等

月 日	内 容	出席者数	主 催
4月22日	子ども・若者支援地域協議会代表者会議	1	県青少年・男女共同参画課
4月28日	和歌山市重層支援体制整備事業支援会議	1	和歌山市社会福祉協議会
4月28日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
5月25日	ギャンブル等依存症対策連絡会議	1	県障害福祉課
5月26日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
6月7日	和歌山市自立支援協議会	1	和歌山市保健
6月16日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
7月4日	災害精神医療対策連絡会議	2	県障害福祉課
7月12日	ひきこもり支援ネットワーク会議	1	和歌山ひきこもり支援ネットワーク
7月15日	和歌山県自立支援協議会精神障害者部会代表者会議	1	県障害福祉課
7月19日	橋本圏域ひきこもり支援担当者会議	1	橋本保健所
7月19日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
7月22日	西牟婁圏域ひきこもり支援事業担当者会議	1	上富田町
7月28日	第5回和歌山就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議	1	和歌山労働局
8月18日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
8月26日	令和4年度第1回地域若者支援連絡会議	1	県青少年・男女共同参画課
9月5日	令和4年度第1回和歌山県自殺対策連絡協議会	2	県障害福祉課
9月6日	橋本圏域ひきこもり支援担当者会議	1	橋本保健所
9月13日	医療観察制度事例検討会	1	和歌山保護観察所
9月14日	和歌山市自立支援協議会	1	和歌山市保健所
9月14日	令和4年度多重債務者相談会打ち合わせ会議	1	県県民生活課
9月15日	和歌山市重層支援体制整備事業支援会議	1	和歌山市社会福祉協議会
9月15日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
10月11日	橋本圏域ひきこもり支援担当者会議	1	橋本保健所
10月20日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
10月24日	令和4年度第2回和歌山県自殺対策連絡協議会	2	県障害福祉課
10月27日	令和4年度第1回和歌山市ひきこもり支援プラットフォーム連絡会議	1	和歌山市保健所
11月1日	令和4年度全国ひきこもり地域支援センター連絡協議会	2	ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会
11月8日	和歌山市自立支援協議会	1	和歌山市保健所
11月14日	御坊圏域ひきこもり支援担当者会議	1	御坊保健所
11月15日	令和4年度地域自殺対策推進センターブロック会議	1	一般社団法人いのち支える自

			自殺対策推進センター
11月17日	橋本圏域ひきこもり支援担当者会議	1	橋本保健所
11月22日	那賀圏域ひきこもり支援担当者会議	1	ハートフルハウス創
11月24日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
12月12日	事例検討会	1	麦の郷紀の川生活支援センター
12月13日	薬物再乱用防止の支援に関する地域連絡会議(第1回)	1	県薬務課
12月15日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
12月22日	岩出市自殺対策連絡協議会	1	岩出市
12月23日	自殺対策普及啓発関係者会議	1	和歌山市保健所
1月10日	橋本圏域ひきこもり支援担当者会議	1	橋本保健所
1月26日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
1月27日	医療観察制度運営連絡協議会	1	和歌山保護観察所
2月15日	橋本圏域ひきこもり支援担当者会議	1	橋本保健所
2月16日	アウトリーチ運営協議会	1	県障害福祉課
2月24日	令和4年度全国精神保健福祉センター長会議・全国精神医療審査会長会議	2	厚生労働省・全国精神医療審査会連絡協議会
2月28日	和歌山市自殺者未遂者支援事業サポート会議	1	和歌山市保健所
3月9日	第6回和歌山就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議	1	和歌山労働局
3月14日	薬物再乱用防止の支援に関する地域連絡会議(第2回)	1	県薬務課
3月20日	全国自殺対策主管課長等会議兼地域自殺対策推進センター連絡会議	1	厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター
3月20日	令和4年度和歌山県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業検討委員会	1	県障害福祉課

(4)委嘱・委員等

内 容
和歌山県障害者社会参加推進協議会
発達障害者支援体制整備検討委員会
和歌山県立医科大学附属病院こころの委員会
和歌山県高次脳機能障害事業検討委員会
和歌山市社会福祉審議会
岩出市自殺対策連絡協議会
有田圏域いのち支えあい推進協議会

(5)講演講師等

月 日	内 容	対 象	主 催
5月26日	薬物乱用防止指導員講習会	薬物乱用防止指導員、市町担当職員等 31名	有田振興局
6月16日	薬物乱用防止講座（オンライン開催）	和歌山工業高等専門学校生徒、教職員 880名	和歌山工業高等専門学校
7月14日	和歌山市中学校教頭会研修会	和歌山市内中学校教頭 20名	和歌山市中学校教頭会
9月21日	令和4年度佐賀県発達障害支援サポーター養成等研修(第5回)（対面及びオンライン開催）	関係機関職員 会場参加者 28名 オンライン視聴 179名	佐賀県療育支援センター
10月16日	紀の国防災人づくり塾(有田市開催)	県民 100名	県防災企画課
10月30日	紀の国防災人づくり塾(田辺市開催)	県民 100名	県防災企画課
12月3日	和歌山県依存症医療研修会	精神科医療機関、保健所職員 20名	県立こころの医療センター
12月5日	こころのサポーター養成研修(岩出市開催)	県民 23名	厚生労働省委託事業 国立精神・神経医療研究センター
12月7日	こころのサポーター養成研修(御坊市開催)	県民 13名	厚生労働省委託事業 国立精神・神経医療研究センター
12月14日	こころのサポーター養成研修(田辺市開催)	県民 28名	厚生労働省委託事業 国立精神・神経医療研究センター
2月1日	児童相談所強化研修	児童相談所職員 35名	県子ども・女性・障害者相談センター
2月8日	薬物再乱用防止プログラム	保護観察官、保護観察対象者 5名	和歌山保護観察所
2月22日	薬物再乱用防止プログラム	保護観察官、保護観察対象者 6名	和歌山保護観察所
2月22日	薬物再乱用防止プログラム	保護観察官、保護観察対象者 5名	和歌山保護観察所
2月28日	薬物事犯対象者の引受人・家族会	矯正施設収容中の者、保護観察を受けている者の引受人、家族 6名	和歌山保護観察所

2 教育研修

保健所、市町村、社会復帰施設、精神科医療機関、その他の関係機関で、精神保健福祉業務に従事する職員等を対象として、その資質向上を図るために精神保健福祉に関する専門的な研修を実施した。

(1)精神保健福祉関連新任者研修

新しく精神保健福祉業務に従事した者が、精神保健福祉に関する基礎知識を学び、業務に活かしていくことを目的に、業務に従事して概ね3年未満の担当者を対象に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
第1日目 令和4年6月9日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義「精神疾患と精神障害の理解」 講師 精神保健福祉センター 職員 ----- 講義「障害福祉サービスについて」 講師 地域活動支援センター櫻 センター長 岩橋 千紗子 氏 ----- 講義「精神保健福祉施策と関連法について」 講師 精神保健福祉センター職員	34名
第2日目 令和4年6月10日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義「精神障害者の支援と人権」 講師 一般社団法人 メンタルウェルビーイングパートナーズ 理事長 原見 美帆 氏 講師 地域活動支援センター櫻 ピアサポーター 坂口 巳喜彦 氏 ----- 講義「社会資源の活用について」 講師 精神保健福祉センター職員 ----- 講義「相談の受け方」 講師 高野山大学 教授 上野 和久 氏	34名

(2)精神保健福祉従事者専門研修

精神保健福祉業務に従事する職員の技量を高め、精神保健福祉サービスの向上を図ることを目的に、業務に従事している担当者を対象に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
令和5年1月20日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講演「アルコール健康障害の切れ目のない支援 ～SBIRTSの普及と実践～」 講師 東布施野田クリニック 名誉院長 辻本 士郎 氏 報告 和歌山県立こころの医療センターの取り組み 発表者 県立こころの医療センター精神保健福祉士	21名
令和4年6月29日 印南町公民館 (印南町)	講演「当事者と共に歩み続ける地域づくりを目指して」 講師 一般社団法人 メンタルウェルビーイングパートナーズ 理事長 原見 美帆 氏 シンポジウム「まちで暮らす」～当事者活動の経験から～ 語り手:地域活動支援センター櫻 角谷 久美子 氏 麦の郷和歌山生活支援センター 殿垣内 能範 氏 聴き手:原見 美帆 氏	23名

(3) 思春期セミナー研修

教育、行政、医療、福祉施設職員等の資質向上をはかることを目的に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
令和4年8月2日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	～今どきの大学生のメンタルヘルス～ 第1部 講演「大学生の時期のこころの健康を人生のなかに位置づける」 講師 精神科医 岩谷 潤 氏 第2部 トークセッション 出演者 精神科医 岩谷 潤 氏 ひきこもりとピアサポーターの経験者 大西 敦士 氏	22 名

※自殺対策、ひきこもり支援の研修については、後章に掲載する。

3 普及啓発

一般県民や関係機関に対し、精神保健福祉や精神障害についての知識や情報を提供するために、以下のとおり講演会や出版物の作成等、普及啓発を行った。

(1) 催し等

一般向け講演会

県民への精神保健福祉に関する知識の普及とこころの健康づくり推進を目的として実施した。

依存症啓発イベント「依存症への理解を深めよう」

開催日・会場	内 容	参加者
令和4年5月15日 ダイワロイネットホテル (和歌山市)	和歌山県の依存症への取組紹介 桂雀々師匠による落語「へっつい幽霊」 桂雀々師匠と臨床心理士衣斐哲臣氏によるフリートーク	88 名

アルコール健康障害講演会

開催日・会場	内 容	参加者数
令和4年10月23日 和歌山県民文化会館 (和歌山市)	講演「こころと体にやさしいお酒とのつきあい方」 講師 洗足メンタルクリニック 院長 重盛 憲司 先生	26 名
令和4年10月29日 田辺スポーツパーク (田辺市)	講演「知って得するお酒の話 ～家族みんなの幸せと健康のために～」 講師 医療法人和気会新生会病院 院長 和気 浩三 先生 断酒会体験談・AA体験談 各1名 和歌山県立こころの医療センターの取り組み 発表者 県立こころの医療センター精神保健福祉士	20 名

依存症県民向け講演会

開催日・会場	内 容	参加者
令和4年7月3日 和歌山県勤労福祉会館 プラザホープ (和歌山市)	講演 身近に潜む依存症「思っていることが話せない人たち」 講師 信貴山病院 ハートランドしぎさん 臨床教育センター センター長 長 徹二 先生 精神保健福祉センター依存症回復プログラムの紹介	48名

こころの集い講演会

(和歌山県精神保健福祉協会と共催)

開催日・会場	内 容	参加者数
令和4年6月21日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	ドキュメンタリー映画「夜明け前」上映と今井監督からのライブ配信～ 呉秀三と無名の精神障害者の100年～	56名

ギャンブル等依存症相談会

開催日・会場	内 容	参加者
令和5年2月11日 和歌山県民文化会館 (和歌山市)	ギャンブルにともなう借金問題に関する弁護士相談会 対象 ギャンブル等依存症の当事者、家族など	4名

(2) 広報出版物等

①和歌山県精神保健福祉センターたより「わかやま」

関係機関への情報提供と県民への啓発のため、県内の精神保健福祉の最新情報、保健福祉施設等の紹介、和歌山県精神保健福祉センターの研修や講演会等の案内を掲載のうえ、年4回発行した。

号 数	送付先機関	発行部数
第91号(5月)	229	460
第92号(8月)	228	459
第93号(11月)	230	461
第94号(2月)	230	461
合 計	917	1,841部

②出版物等作成

内 容	部 数
和歌山県精神保健福祉センター所報	100冊

③精神保健福祉等に関する図書やビデオ等の貸し出し 1回

※自殺対策、ひきこもり支援事業については後章に掲載する。

4 精神保健福祉相談

県民のこころの悩みや精神疾患等に関する健康相談を電話及び面接により実施した。

所内相談は、原則として予約制で実施している。

電話相談は一般回線とこころの電話専用回線、自殺防止相談「はあとライン」、ひきこもり相談「いっぽライン」で受けている。さらに特定相談として、医師による思春期・青年期相談、ひきこもり相談を実施している。また、薬物依存症者やその家族、知人に対する個別相談、グループセッションを行っている。

(1)相談方法別件数

(件)

		令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減(A-B)
面接相談		240	258	-18
電話相談	一般	210	159	51
	こころの電話	1,148	1,563	-415
	はあとライン	2,445	2,206	239
	(再掲業者実施分)	(1,443)	(1,004)	(439)
	いっぽライン	80	217	-137
小計		3,883	4,145	-262
合計		4,123	4,403	-280

※面接相談については、依存症個別及び集団プログラム実施件数を除いた件数

(2)面接相談

①年齢別相談件数

延件数…()内は実数

(件)

年齢	男性	女性	合計
0～9	0 (0)	0 (0)	0 (0)
10代	18 (8)	56 (11)	74 (19)
20代	51 (24)	29 (6)	80 (30)
30代	10 (8)	5 (4)	15 (12)
40代	22 (16)	5 (3)	27 (19)
50代	9 (6)	10 (10)	19 (16)
60代	3 (3)	7 (6)	10 (9)
70以上	5 (5)	6 (6)	11 (11)
不明	3 (3)	1 (1)	4 (4)

※依存症個別及び集団プログラム実施件数を除いた件数

②診断別相談件数

延件数…()内は実数

(件)

	男性	女性	合計
精神疾患	2 (2)	1 (1)	3 (3)
てんかん	0 (0)	0 (0)	0 (0)
思春期	15 (6)	69 (12)	84 (18)
ひきこもり	60 (25)	24 (10)	84 (35)
不登校	1 (1)	1 (1)	2 (2)
アルコール	3 (3)	2 (2)	5 (5)
薬物依存	0 (0)	0 (0)	0 (0)
摂食障害	0 (0)	1 (1)	1 (1)
心の健康づくり	4 (4)	1 (1)	5 (5)
老人	1 (1)	1 (1)	2 (2)
発達障害	1 (1)	0 (0)	1 (1)
社会復帰	2 (2)	2 (1)	4 (3)
自殺	2 (2)	3 (3)	5 (5)
うつ、うつ状態	1 (1)	4 (4)	5 (5)
ギャンブル	13 (12)	3 (3)	16 (15)
ネット・スマホ依存	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	16 (13)	7 (7)	23 (20)
合計	121 (73)	119 (47)	240 (120)

※依存症個別及び集団プログラム実施件数を除いた件数

③特定相談(思春期)件数

延件数…()内は実数

(件)

	当事者		計
	男性	女性	
思春期	16 (6)	64 (10)	80 (16)

* 面接相談件数の再掲

* 児童精神科医師による相談

④薬物依存症来所相談件数

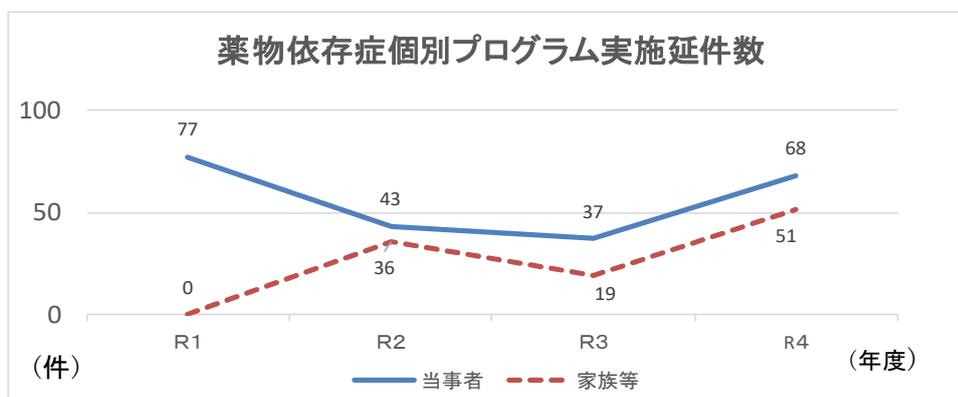
延件数・・・()内は実数 (件)

	当事者		家族・支援者		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
覚せい剤	52 (7)	8 (4)	14 (1)	30 (4)	66 (8)	38 (8)
大麻	10 (5)	0 (0)	0 (0)	7 (2)	10 (5)	7 (2)
有機溶剤	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
処方薬・市販薬	3 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	3 (1)	1 (1)
計	65 (13)	8 (4)	14 (1)	38 (7)	79 (14)	46 (11)

⑤薬物依存症個別・集団プログラム実施件数

延件数・・・()内は実数 (件)

	当事者		家族・支援者	合計
	個別	集団	個別	
覚せい剤	56 (7)	0 (0)	44 (5)	100 (12)
大麻	9 (4)	0 (0)	7 (2)	16 (6)
有機溶剤	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
処方薬・市販薬	3 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (1)
計	68 (12)	0 (0)	51 (7)	119 (19)



⑥ギャンブル依存症個別プログラム実施件数

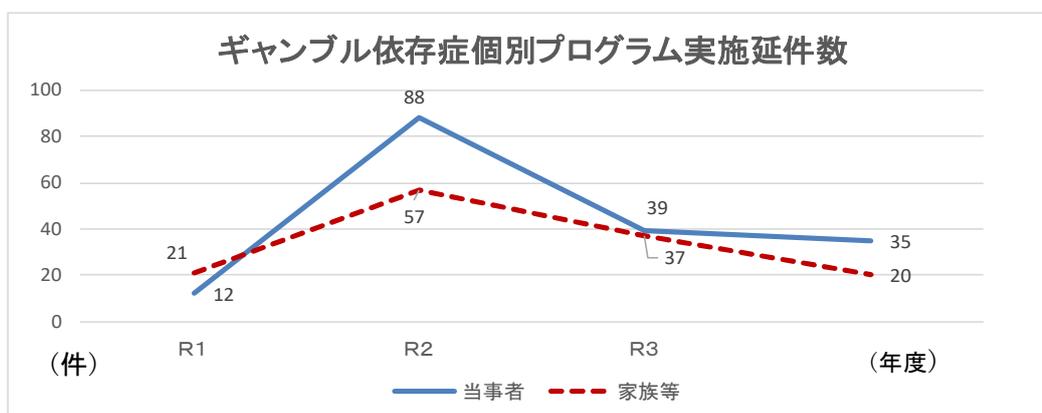
延件数・・・()内は実数 (件)

	当事者		家族		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ギャンブル	35 (10)	0 (0)	2 (1)	18 (6)	37 (11)	18 (6)

⑦ギャンブル依存症個別プログラム実施件数

延件数・・・()内は実数 (件)

	当事者	家族	合計
ギャンブル	35 (10)	20 (7)	55 (17)



(3)電話相談

①年齢別男女別延件数 (件)

	男性	女性	不明	計
乳幼児	0	0	0	0
児童	3	8	0	11
思春期	64	60	5	129
成人	1,499	1,787	16	3,302
老人	69	133	0	202
不明	52	76	111	239
総合計	1,687	2,064	132	3,883

②保健所管内別男女別延件数 (件)

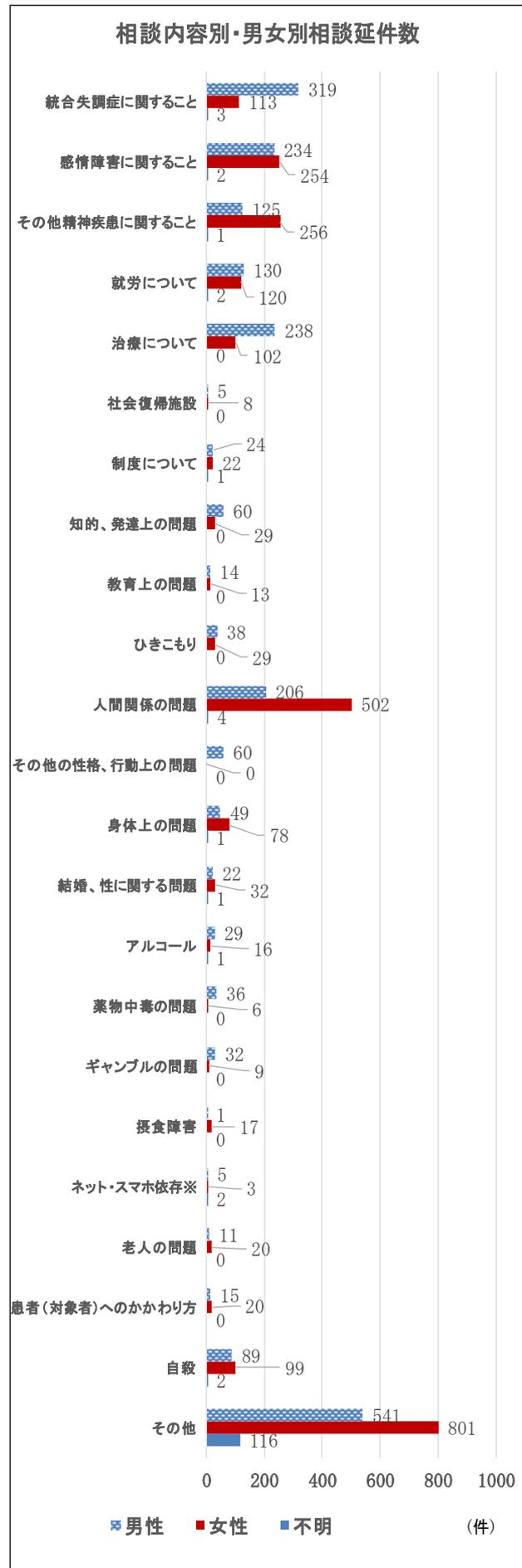
保健所	男性	女性	不明	計
伊都(橋本)	84	259	0	343
那賀(岩出)	50	150	1	201
海草(海南)	24	30	0	54
有田(湯浅)	299	62	0	361
日高(御坊)	189	44	0	233
西牟婁(田辺)	68	112	1	181
東牟婁(串本)	69	11	0	80
(新宮)	71	53	0	124
和歌山	409	825	5	1,239
県内	264	324	8	596
県外	29	41	2	72
不明	131	153	115	399
総合計	1,687	2,064	132	3,883

③内容別男女別延件数(複数回答) (件)

相談内容	男性	女性	不明	計
統合失調症に関する事	319	113	3	435
感情障害に関する事	234	254	2	490
その他精神疾患に関する事	125	256	1	382
治療について	130	120	2	252
就労について	238	102	0	340
社会復帰施設	5	8	0	13
制度について	24	22	1	47
知的、発達上の問題	60	29	0	89
教育上の問題	14	13	0	27
ひきこもり	38	29	0	67
人間関係の問題	206	502	4	712
その他の性格、行動上の問題	60	0	0	60
身体上の問題	49	78	1	128
結婚、性に関する問題	22	32	1	55
アルコール	29	16	1	46
薬物中毒の問題	36	6	0	42
ギャンブルの問題	32	9	0	41
摂食障害	1	17	0	18
ネット・スマホ依存※	5	3	2	10
老人の問題	11	20	0	31
患者(対象者)へのかかわり方	15	20	0	35
自殺	89	99	2	190
その他	541	801	116	1,458
計	2,283	2,549	136	4,968

④処遇状況(複数回答) (件)

処遇状況	男性	女性	不明	計
電話カウンセリング・助言	1,453	1,838	20	3,311
来所相談を勧める	30	18	0	48
情報提供・紹介	139	169	5	313
かけ直し依頼	5	6	0	11
その他	135	129	107	371
総合計	1,762	2,160	132	4,054



5 組織育成

セルフヘルプグループ「なごみの会」交流会

セルフヘルプグループ支援のため、グループの運営者を対象とした交流会を行い、グループを運営していく上での悩みの分かち合いや活動状況の情報交換を実施した。

開催日時	内容	開催方法	参加団体
令和5年2月1日(水) 18:00～19:30	報告「令和2年度なごみの会に関するアンケート結果等について」 交流会	Microsoft Teams によるオンライン	9団体(断酒会、断酒会家族会、GA有田、GA紀南、ダルク家族会、NA、Eサークル、あっとサクラ、わかやまムーン)

6 精神医療審査会

(1) 過去5年の精神医療審査会で審査された件数

年度	医療保護入院届	医療保護入院 定期病状報告書	措置入院 定期病状報告書	退院請求	処遇改善請求
平成30年度	891	412	0	2	0
令和元年度	966	429	2	12	1
令和2年度	938	428	2	11	1
令和3年度	999	440	1	11	3
令和4年度	1,066	424	2	12	0

(2) 令和4年度の精神医療審査会における審査の詳細

区分	前年度届出等の内、未審査分	届出等の件数	審査件数	審査結果				計	取下	退院等の審査要件の消失	審査中	未審査
				入院等は適当	他の入院形態への移行が適当	入院継続不要又は処遇不適切						
医療保護入院の届出	0	1,066	1,066	1,066	0	0	1,066			0	0	
定期 の病 状報 告	措置入院者	0	2	2	2	0	0	2			0	0
	医療保護入院者	0	424	424	424	0	0	424			0	0
退院 請求	措置入院者	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0
	医療保護入院者	() 0	() 14	() 11	() 10	() 1	() 0	() 11	() 4	() 0	() 0	() 0
処遇 改善 請求	措置入院者	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0
	医療保護入院者	() 0	() 1	() 1	() 1	() 0	() 0	() 1	() 0	() 0	() 0	() 0
合計	0	1,504	1,504	1,503	1	0	1,504	4	0	0	0	

()内は、入院中の者以外から請求があったものを再掲

7 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療(精神通院医療)支給認定に関する事務

精神保健福祉法第45条第1項の規程による精神障害者保健福祉手帳の申請に係る審査及び交付事務、並びに障害者総合支援法第52条第1項の規定による自立支援医療(精神通院医療)の申請に係る支給認定及び受給者証交付事務を行った。

(1) 目的

①精神障害者保健福祉手帳

一定の精神障害の状態にあることを認定して交付することにより、手帳の交付を受けた方に対し、各方面の協力により各種の支援策が講じられることを促進し、精神障害者の社会復帰の促進と自立と社会参加の促進を図ることを目的とする。

②自立支援医療(精神通院医療)

精神疾患の治療のために医療機関に通院する場合に、医療費の自己負担分を軽減するための公費負担医療制度。

(2) 判定会

精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費支給認定の申請に係る専門的な知識及び技術を必要とするもの(診断書による申請)については、所内に判定会を設置し、判定会において審査、決定を行う。

令和4年度開催回数 46回

(3) 精神障害者保健福祉手帳所持者数及び手続数

所持者数 (令和5年3月31日現在)

1級	2級	3級	計
766	4,437	4,730	9,933

事務手続数 (令和5年3月31日現在)

	1級	2級	3級	計
新規	27	204	811	1,042
更新	320	1,953	1,587	3,860
転入	2	46	29	77
転出	1	17	26	44
返還	40	171	202	413
計	390	2,391	2,655	5,436

(4) 自立支援医療(精神通院医療)受給者証交付状況

(令和5年3月31日現在)

症状性を含む器質性精神障害	361
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	327
統合失調症・統合失調症型障害及び妄想性障害	4,529
気分障害	5,670
神経性障害・ストレス関連障害及び身体表現性障害	1,571
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	53
成人の人格及び行動の障害	60
精神遅滞	340
心理的発達の障害	931
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	435
てんかん	1,236
その他の精神障害	12
分類不明	0
合計	15,525

8 和歌山県自殺対策推進センター事業

(1) センターの概要

目的 自殺対策の総合的な支援機関として、自殺を考えている者、自殺未遂者及び自死遺族等に対する支援の充実を図るため、相談支援、関係機関との連携強化、普及啓発等の情報発信、専門研修による人材育成に取り組む。

開設日 平成 30 年 4 月 1 日（平成 21 年 9 月 7 日和歌山県自殺対策情報センター開設、平成 30 年から名称を変更）

場 所 精神保健福祉センター内

(2) 令和4年度 自殺対策事業実績

① 自殺対策に関する情報提供・普及啓発

ア ホームページによる情報提供

和歌山県のホームページ内に自殺対策推進センターのページを開設し、「生きる支援の相談窓口」などの情報提供を行っている。

イ 自殺対策普及啓発

9 月の自殺予防週間、3 月の自殺対策強化月間に向けて、厚生労働省のポスター、啓発物品等を関係機関に配付し、啓発を行った。

ウ 若年者向けの啓発事業として、研修を行った。

開催日・会場	内 容	参加者数
令和5年3月16日 県立高等看護学院(紀の川市)	(講義及び演習) 「自殺について知ろう」 ～身近な人のこころのサポート～について～ 精神保健福祉センター職員 (講義及び演習) 「こころを健康に保つためのストレスマネジメントを学ぼう」 ソーシャルケアセンター センター長 公認心理士/臨床心理士 田中 康之氏	35 名

② 自殺防止・自死遺族電話相談(はあとライン)

総件数 2,445 件(再掲 平日件数 1,002 件 業者対応件数 1,443 件)

平成 23 年 10 月から、自殺防止相談(はあとライン)を実施している。

③ こころの健康相談統一ダイヤル

全国どこからでも共通の電話番号に電話をすれば、電話をかけた所在地の公的な相談機関に接続される「こころの健康相談統一ダイヤルに」(平成 20 年 9 月 10 日から開始)平成 23 年 5 月から参加している。平成 23 年 10 月からは、はあとラインに接続されている。

④ 自死遺族わかちあいの会

対象 大切な人(家族・知人・友人)を自死で亡くした方
実施回数 8 回、参加人数 述べ 37 人 (実人数 16 人)

⑤ その他

「わかちあいの会和歌山うめの花」が実施する自死遺族相談と講演会に協力。

9 和歌山県ひきこもり地域支援センター事業

(1) センターの概要

目的 保健所やひきこもり支援機関等との連携を図りながら、医療・保健・福祉・教育・就労等関係機関との包括的ネットワークの構築、ひきこもり支援の推進に必要な情報発信、一次相談窓口の充実、人材育成等を行うなど、ひきこもり支援の拠点としての役割を担う。

開設日 平成21年8月7日

場所 精神保健福祉センター内

(2) 令和4年度ひきこもり対策事業

① 関係機関との連携強化

ひきこもりの社会参加促進に向けた県内の包括的支援体制の構築を目的として、行政機関やひきこもり支援機関等の支援従事者が集まり、ひきこもりに関する情報共有や課題検討等を行うひきこもり連絡協議会(ひきこもり支援担当者会議)を開催。

ア 県ひきこもり連絡協議会

県内全域の関係組織代表者を構成メンバーとして開催(年1回程度)

近年は「わかやま若者・ひきこもり者支援交流集会」として、支援者・家族・当事者等が孤立せず、つながりを持たせるような顔の見える関係づくりを目的に、シンポジウムやグループワーク形式など自由参加型の内容で開催。

令和4年度の開催はなし。

イ 圏域ひきこもり連絡協議会(ひきこもり支援担当者会議)

各圏域の関係機関を構成メンバーとして開催。

令和4年度 8回

海南・海草圏域 1回(6/29)

ひきこもり紀北地域ネットワーク会議 1回(11/22)

橋本・伊都圏域 5回(7/21、9/6、11/16、1/10、2/15)

田辺・西牟婁圏域ひきこもり支援ステーション事業担当者会議 1回(7/22)

② 情報発信

- ・ホームページ「和歌山県ひきこもり地域支援センター」の運営。
- ・県内市町村相談窓口及び支援機関の紹介、研修・講演会等の案内、リーフレット・チラシ等の配布等。

③ 一次相談窓口

ア 電話相談及び来所相談等への対応、必要に応じた適切な関係機関(医療、保健、福祉、教育、就労等)への繋ぎや社会資源の紹介。

イ アウトリーチ(訪問)を要する場合は、住所地管轄の保健所と連携を図り、継続支援を依頼。

* 県立保健所は当センターサテライトとして機能。

ウ ひきこもり専用相談電話「いっぽライン」設置(平成23年10月1日開設)

・対応時間:平日9:00～17:45

・対象:ひきこもりに関する悩みや問題を抱えているご家族やご本人、関係者

④ ひきこもり支援従事者への支援

ア ひきこもり支援従事者研修(人材育成)

ひきこもり支援に従事する者を対象として、支援に必要な知識及び技術等を習得することで、支援の資質向上を図ることを目的に開催。

開催日・会場	内 容	参加者数
令和4年7月11日(月) 和歌山ビッグ愛 2階 201 会議室	13:30～15:30 講演 「ひきこもり支援の現場から」 ～訪問支援とネットワーク支援のポイント～ 講師:南 芳樹 氏 (認定 NPO 法人ハートツリー ひなたの森・あづまプラッツ 施設長)	31 名
令和5年2月27日(月) プラザホープ 2階 多目的室	13:30～15:30 講演 「ひきこもり支援における居場所とは」 ～神戸オレンジの会の実践から～ 講師:藤本 圭光 氏 (NPO法人神戸オレンジの会 理事長 神戸ひきこもり支援室分室「ラポール」センター長)	23 名

イ ひきこもり一般向け啓発講演会

一般住民(支援従事者も含む)に対し、ひきこもりの基本的知識や当事者の困り感など特性を理解し、見守りなど広く支援に結びつけてもらえるよう普及啓発することを目的に開催。

開催日・会場	内 容	参加者数
令和4年 11 月 30 日(水) 和歌山ビッグ愛 1階 大ホール	14:00～16:00 講演 第1部(14:00～14:40) 「ひきこもり問題とはなにか」 講師:小野 善郎 (和歌山県精神保健福祉センター 所長) 第2部(14:45～16:00) 「ひきこもる若者たちの心の世界を知る」 聞き手:野中 康寛 氏 (社会福祉法人一麦会 法人事務局次長) 話し手:棚橋 洋次郎 氏 宮坂 将也 氏	56 名

⑤ ひきこもり者及び家族への支援

こころの相談

相談員による相談対応等で専門医による見立て・アドバイスが必要と判断したケースを対象に紹介実施

対 象 ひきこもりや孤立状態にある方とその家族等

(※支援者のスーパーバイズも可能)

場 所 精神保健福祉センター 心理相談室

内 容 ひきこもり専門精神科嘱託医(宮西 照夫医師(NPOヴィダ・リブレ理事長)による相談

開催数 10回

参加数 延べ31名(実人数11名) ※面接相談件数の再計数

10 依存症対策

(1) 薬物依存症相談

薬物乱用依存症者やその家族・知人などに対して、来所または電話による相談に対応した。より専門的な相談を希望された場合には、当事者には、物質使用障害治療プログラム(SMARPP)に基づくプログラムを用いた個別セッションを、家族・知人等で希望する者に対しては、コミュニティ強化と家族訓練プログラム(CRAFT)を用い、個別セッションを継続的に実施した。

薬物依存症来所相談件数

延件数()は実数(件)

	当事者		家族・支援者		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
覚せい剤	52(7)	8(4)	14(1)	30(4)	66(8)	38(8)
大麻	10(5)	0(0)	0(0)	7(2)	10(5)	7(2)
有機溶剤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
処方薬・市販薬	3(1)	0(0)	0(0)	1(1)	3(1)	1(1)
計	65(13)	8(4)	14(1)	38(7)	79(14)	46(11)

薬物依存症個別・集団プログラム実施件数

延件数()は実数(件)

	当事者		家族・支援者	合計
	個別	集団	個別	
覚せい剤	56(7)	0(0)	44(5)	100(12)
大麻	9(4)	0(0)	7(2)	16(6)
有機溶剤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
処方薬・市販薬	3(1)	0(0)	0(0)	3(1)
計	68(12)	0(0)	51(7)	119(19)

(2) ギャンブル等依存症相談

ギャンブル等依存症者やその家族・知人などに対して、来所または電話による相談に対応した。

より専門的な相談希望された場合は当事者にはSAT-Gに基づくプログラムを用い、個別セッションを、家族・知人等には薬物依存症と同じCRAFTを用い、個別セッションを継続的に実施した。

ギャンブル依存症個別プログラム実施件数

延件数()は実数(件)

	当事者		家族・支援者		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ギャンブル	35(10)	0(0)	2(1)	18(6)	37(11)	18(6)

ギャンブル依存症個別プログラム実施件数 延件数()は実数(件)

	当事者	家族	合計
ギャンブル	35(10)	20(7)	55(17)

(3) 関係機関との連携

薬務課、和歌山保護観察所、和歌山ダルク等と連携し、情報交換、相談者の紹介等を行った。

和歌山保護観察所においては、引受人会や保護観察期間中の薬物事犯者に実施しているプログラムの講師を担った。

和歌山保護観察所 講師 4回

(4) 薬物関連問題にかかわるワークショップ研修会

薬物依存症者を支援している保健福祉、医療、行政等の援助職従事者や、薬物関連問題について相談や支援に応じる方、予防教育や啓発に携わる方を対象に、薬物依存症の本質やその解決方法について学ぶ研修を実施した。

開催日・会場	内 容	参加者数
令和4年11月21日(月) 勤労福祉会館プラザホープ (和歌山市)	13:30～16:30 研修 「依存症の問題の本質と解決」 講 師:池谷太輔氏 (和歌山ダルク 代表理事) 和歌山ダルクスタッフ体験談	17名

(5) ギャンブル等依存症者支援従事者研修

ギャンブル等依存症者を支援している保健福祉、医療、行政等の援助職従事者を対象に、ギャンブルの問題に向き合うために、ひとりひとりの個性や多様性を大切にした支援について学ぶ研修を実施した。

開催日・会場	内 容	参加者数
令和5年2月20日(月) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	13:30～15:30 研修 「ギャンブル依存との向き合い方 ～人生や生活課題の視点で～」 講 師:中村 努氏 (認定 NPO 法人 ワンデーポート 施設長)	16名

Ⅲ 資料

精神障害者に対する保健福祉施策等一覧

精神障害者に対する保健福祉施策等一覧 ①

令和5年3月1日現在

団体名	①入院医療費の助成	②通院医療費の助成	③作業手等への通所療養の助成	④障害者福祉年金・福祉手当の支給	⑤公営住宅入居の優先措置又は給付の優遇	⑥公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	⑦バス、タクシー運賃等の助成(③以外)	⑧公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	⑨その他
田辺保健所管内									
22 田辺市	自立支援医療(療養型)通院の自己負担分を助成 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	交通手段や距離等で補給療養(補給費の上乗せあり) 【作業手等】 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	市内に住所を有する住宅の障害者で自宅から片道2km以上を要する交通手段の一部を補助 【作業手等】 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	〈住宅)重度障害者等福祉年金〉 年額23,000円 【20歳以上、19歳未満は手帳(所持者)】	市営住宅入居の優先措置又は給付の優遇 【手帳(所持者)】 市営住宅入居の優先措置 入居所得基準(収入月額150,000円以下) 24,000円以下 【手帳(所持者)】	公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	タクシー(割引)バス、タクシー 【手帳(所持者)】	公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	
23 みなべ町	重症心身障害児(者)医療費助成制度 【手帳(所持者)65歳以上の新規(障害年金(2級)【障害年金(2級)【所得制限あり】	重症心身障害児(者)医療費助成制度(手帳(所持者)65歳以上の新規(障害年金(2級)【障害年金(2級)【所得制限あり】	市内に住所を有する住宅の障害者で自宅から片道2km以上を要する交通手段の一部を補助 【作業手等】 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	〈住宅)重度障害者等福祉手当〉 1年以上みなべ町に居住する20歳未満の住宅障害者 月額4,000円 【手帳(所持者)】 【収入制限あり】	市営住宅入居の優先措置又は給付の優遇 【手帳(所持者)】 市営住宅入居の優先措置 入居所得基準(収入月額150,000円以下) 24,000円以下 【手帳(所持者)】	公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	タクシー(割引)バス、タクシー 【手帳(所持者)】	公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	
24 白浜町	重症心身障害児(者)医療費助成制度(手帳(所持者)65歳以上の新規(障害年金(2級)【障害年金(2級)【所得制限あり】	重症心身障害児(者)医療費助成制度(手帳(所持者)65歳以上の新規(障害年金(2級)【障害年金(2級)【所得制限あり】	市内に住所を有する住宅の障害者で自宅から片道2km以上を要する交通手段の一部を補助 【作業手等】 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	〈住宅)重度障害者等福祉手当〉 1年以上みなべ町に居住する20歳未満の住宅障害者 月額4,000円 【手帳(所持者)】 【収入制限あり】	市営住宅入居の優先措置又は給付の優遇 【手帳(所持者)】 市営住宅入居の優先措置 入居所得基準(収入月額150,000円以下) 24,000円以下 【手帳(所持者)】	公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	タクシー(割引)バス、タクシー 【手帳(所持者)】	公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	
25 上郡町	自立支援医療(療養型)自己負担分(1割)を助成 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	自立支援医療(療養型)自己負担分(1割)を助成 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	市内に住所を有する住宅の障害者で自宅から片道2km以上を要する交通手段の一部を補助 【作業手等】 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	〈住宅)重度障害者等福祉手当〉 1年以上みなべ町に居住する20歳未満の住宅障害者 月額4,000円 【手帳(所持者)】 【収入制限あり】	市営住宅入居の優先措置又は給付の優遇 【手帳(所持者)】 市営住宅入居の優先措置 入居所得基準(収入月額150,000円以下) 24,000円以下 【手帳(所持者)】	公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	タクシー(割引)バス、タクシー 【手帳(所持者)】	公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	
26 すまみ町	自立支援医療(療養型)自己負担分(1割)を助成 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	自立支援医療(療養型)自己負担分(1割)を助成 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	市内に住所を有する住宅の障害者で自宅から片道2km以上を要する交通手段の一部を補助 【作業手等】 【自立支援医療受給者証(精神)通院(所)持者】	〈住宅)重度障害者等福祉手当〉 1年以上みなべ町に居住する20歳未満の住宅障害者 月額4,000円 【手帳(所持者)】 【収入制限あり】	市営住宅入居の優先措置又は給付の優遇 【手帳(所持者)】 市営住宅入居の優先措置 入居所得基準(収入月額150,000円以下) 24,000円以下 【手帳(所持者)】	公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	タクシー(割引)バス、タクシー 【手帳(所持者)】	公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	

精神障害者に対する保健福祉施策等一覧 ②

令和5年5月1日現在

	団体名	①こころの相談事業	②デイケア事業	③その他 3障害合同の事業等
1	和歌山県	各保健所、精神保健福祉センターで実施		・ピアサポーター活用事業 県内7事業所に委託。
2	和歌山市	和歌山市保健所にて 月2回 精神保健福祉相談 月1回 うつ病夜間相談 担当：医師、精神保健福祉相談員、保健師		・相談支援事業 担当：基幹相談事業所(2事業所)・委託相談支援事業所(4事業所) ・ボランティア活動支援事業 担当：委託相談支援事業者(1事業所)
3	海南市			・巡回相談 月2回 担当：委託相談支援事業所(3事業所)
4	紀美野町			・巡回相談 月1回 担当：委託相談支援事業者(3事業所)
5	紀の川市			・相談支援事業 担当：委託相談事業所(1事業所)
6	岩出市			・相談支援事業 担当：委託相談事業所(1事業所)
7	橋本市			・橋本市保健福祉センター いきいきルーム 月1回有料 第4金曜日 午前 ・相談支援事業 (随時) 担当：委託相談事業所(3事業所)
8	かつらぎ町	相談日は設定していないが、必要時に保健師が対応。		・相談支援事業(随時) 担当：委託相談事業(3事業所)
9	九度山町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・相談支援事業(随時) 担当：委託相談事業(3事業所)
10	高野町	随時 担当：保健師		・相談支援事業 (随時) 担当：委託相談事業所(3事業所)
11	有田市		精神障害者家族会 月1回 精神障害者当事者会 月1回 担当：保健師	・相談支援事業 担当：委託相談支援事業所(1事業所)
12	湯浅町		月1回 担当：保健師 (広川町と合同実施)	・相談支援事業 担当：委託相談支援事業所(2事業所)
13	広川町		月1回 担当：市町村保健師 他 (湯浅町と合同実施)	
14	有田川町		・清水地区 月1回 担当：保健師	・座談会 吉備地区、金屋地区 月に1回 参加者の自主的な集まり 担当：保健師
15	御坊市	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・相談支援事業 相談支援事業所に委託(2事業所)
16	美浜町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		
17	日高町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		
18	由良町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		
19	日高川町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・相談支援事業 相談支援事業所に委託(2事業所)
20	印南町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・相談支援事業 相談支援事業所に委託(2事業所)
21	田辺市	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・レクリエーション教室 /年22回 担当：社会福祉協議会 ・相談支援事業 担当：委託相談支援事業所(4法人)
22	みなべ町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・相談支援事業所 担当：委託相談支援事業所(4法人1事業所)
23	白浜町	直接医療機関に予約する 担当：白浜はまゆう病院心理相談室職員 (委託事業として実施)		
24	上富田町	相談日は設定していないが、随時対応		・相談支援事業所 担当：委託相談支援事業所(4法人)
25	すさみ町			・相談支援事業 担当：委託相談支援事業所(4法人1事業所)
26	串本町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・相談支援事業 相談支援事業者に委託(2事業所)
27	古座川町	相談日は設定していないが、必要時に対応(保健所主催のこころの相談事業も案内)		・相談支援事業 相談支援事業所に委託(2事業所)
28	新宮市			
29	那智勝浦町		町内相談支援事業所に委託 担当：精神保健福祉士、ボランティア等	・相談支援事業 相談支援事業者に委託(3事業所)
30	太地町			
31	北山村			

和歌山県精神保健福祉センター所報

— 令和5年度 —

(令和5年7月発行)

和歌山県精神保健福祉センター

〒640-8319

和歌山市手平二丁目1番2号

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階

TEL 073-435-5194 FAX 073-435-5193

ホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/050301/050301/index1.html>